

『栲原 交流の森』

～協働の森づくり事業パートナーズ協定～

四国クリエイト協会では、平成22年11月、坂本龍馬が脱藩したみちとしても脚光を浴びている高知県高岡郡栲原町の町有林を対象に「栲原 交流の森」として森づくりすることについて、高知県の尾崎知事および栲原町の矢野町長と、当会の福田理事長の間で締結いたしました。この度、平成28年4月1日より栲原町森林組合の森山組合長を加えて四者間で、三年間の「協働の森づくり パートナーズ協定」を更新いたしました。

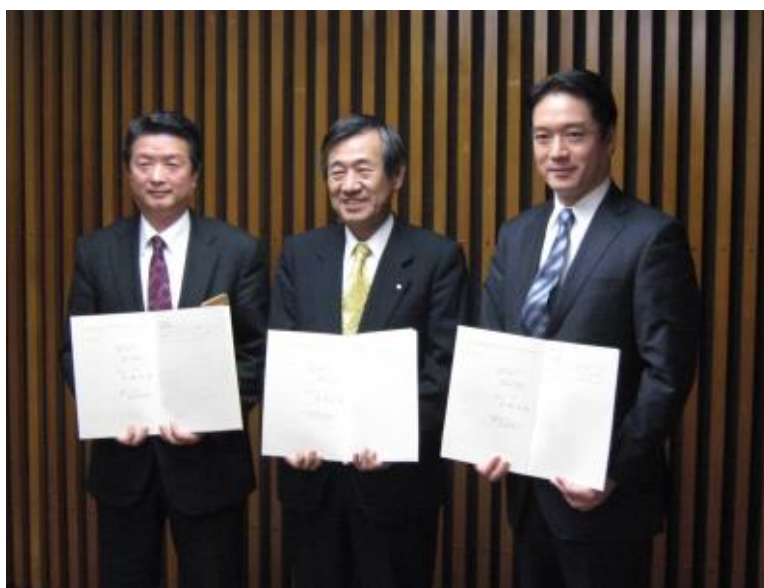
パートナーズ協定も5年を経過し、平成27年8月には尾崎知事より感謝状をいただきました。また、当会の「栲原 交流の森」エリアも当初約19haでしたが、間伐の施業が一旦終了したため、今回の更新で新たなエリアを加え約32haへと拡大しました。

協定エリアの森林をフィールドに、自然豊かな環境を未来に残すため、栲原町の皆様をはじめ当会職員等のボランティアにより樹齢30年以上のスギなどの間伐作業を行い、残した適正配置の樹木を太くかつ大きく育てて「森の力」を引き出します。また、作業等を通じて地域の皆様との交流を図り森林の再生と地域の活性化に少しでもお役に立てればと思っております。

今後とも高知県、栲原町、森林組合、川井地区等の皆様と力をあわせることは、もちろん、当協会のCSR活動（社会貢献）の一環として、「栲原 交流の森」をベースとし、間伐材の有効活用や、地球温暖化防止策・水源地対策など積極的に環境貢献活動を実践して参りたいと考えております

「栲原 交流の森」パートナーズ協定

締結式（平成22年）



栲原町長

理事長

高知県知事

環境保全活動に対する感謝状 (平成 27 年)



協定森林位置図 (平成 28 年)

